2022 年 11 月 30 日 東北電力株式会社 東通原子力発電所

<お知らせ情報 (C情報) に至らないごく軽度な機器故障> (月報) (機器の故障に起因する不適合事項 (軽微なもの))

2021年12月分(10月31日現在)

No.	発生日	設	備	概 要	 処置状況 	発生場所
1	2021. 12. 4	ダスト放射 タ設備(各) 空気中に含 塵埃の放射 濃度を監視 る設備)	建屋内の 含まれる 対性粒子	ダスト放射線モニタ設備の現場制御装置の警報試験において、入力した模擬信号を解除後に警報ランプの消灯操作を行ったところ、中央制御室にて警報ランプが消灯できない事象を確認した。 原因調査の結果、現場制御装置内のソフトウェアの処理タイミングのずれにより発生した偶発事象と推定した。その後、現場制御装置の初期化を実施し、中央制御室の警報ランプの消灯が正常に動作することを確認した。	処置済み	タービン 建 屋
2	2021. 12. 6	原子炉建原 棟換気空間 (原子炉気 機器の正常のために含まるための空	調系設備 建屋内の 常な運転 空気の換 適切にす	原子炉建屋原子炉棟換気空調系設備において、4台ある排気用の風量調整ダンパについて作動試験を実施したところ、1台について、建屋負圧維持に必要な開度の調整機能には異常はないが、全閉とならない事象を確認した。 原因調査の結果、全閉付近の開度範囲において、当該ダンパ駆動部の動きが鈍くなっていたため、当該ダンパの開閉動作を複数回行い、全閉となることを確認した。	処置済み	原子炉建屋

3	2021. 12. 21	給排水処理設備 (発電所等の製工で製造 する純水等の製性排水を処理する設備)	給排水処理設備におる前処理法1のうち1系統を起動したところ過光2系統を起動したところになるにあるになるにあるになるにあるになるにあるになるにあるになるにあるになるになりなるになり	処置済み	給排水 理建屋
---	--------------	--	---	------	------------

4	2021. 12. 24	原子炉核計装系 移設 備(炉心内の中を測定・記を) 様子 東分布を測定・記を でまる できる できる できる できる できる できる できる できる できる かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいが	原子炉核計装系移動式炉心内計装設備** に設置していることを、中央制御室に設するとなっていることを、中央制御室における盤面監視にて確認した。 原因はおいて、「全開」となっていることを、中央制御を制御を制御を制御を制御を制御を制御を開からず、といるにもからでは、大きなのが、「全開」といった。当該に復いした。当該に復いした。当該に復いした。当該に復いした。また、一方のでは、大きなのが、「全開しない」というには、大きなのが、「全開しない」というには、大きなのが、「全開では、大きなのが、「全開では、大きない」というには、大きなのが、「全域では、大きなのが、「全域では、大きなのが、「全域では、大きなのが、「全域では、大きなのが、「ない」というには、大きなのでは、大きないい。というには、大きないいが、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	<u>処置済み</u>	原建子屋屋
5	2021. 12. 27	敷地外モニタリン グポスト(発電所周 辺の空間放射線等 を測定している設 備)	敷地外モニタリングポストにおいて、巡 視点検を実施したところ、雨雪量を測定 する計器のヒータが停止していることを 確認した。 当該計器を確認したところ、ヒータと電 源を繋ぐコネクタの接触不良を確認した。 原因調査の結果、月に1回実施する当該 計器の点検の際、コネクタの接続部に力 が加わり、接触不良が発生したものと推 定のため、当該設備のヒータと電源を目 でコネクタの接触状況を調整し、 た。 また、月に1回の計器点検時における確 認事項および週に1回の巡視 点検の際にヒータの通電状態を確認する 旨をマニュアルに反映した。	処置済み	屋外

^{・「}不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

- ※処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。
 - ・対応中 :要求事項を満足する状態に復旧中です。
 - ・補修済み・取替済み・復旧済み:要求事項を満足する状態に復旧済みです。 今後、原因調査、対策等を講じます。
 - ・処置済み:要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。 なお、今後、水平展開について検討・対応します。
 - ・今月の更新箇所は下線で示しています。